

令和 7 年度 第 2 回 愛媛県支援機器つながる連絡会

支援機器開発におけるニーズのとらえ方 ワークショップの開催

趣 旨

障がいのある方々の生活を支える「支援機器」は、医療・福祉の現場において欠かせない存在となっています。より使いやすく、より効果的な支援機器を生み出すには、現場のニーズを的確にとらえ、それをものづくりに活かすことが重要です。

本ワークショップでは、医療・福祉の現場で支援機器を「使う側」と、技術や製品開発の知見を持つ「つくる側」が一緒になり、実際のニーズをどう見つけ、どう形にしていけるかを体験的に学びます。多職種・異分野の連携によって、より実用的で価値ある支援機器の開発につながることを目指します。

医療・福祉の現場で日々利用者と向き合っている方、また、製品開発や技術設計に携わる企業の皆様にとって、実践的なヒントと新たな連携のきっかけとなる内容を、目指しています。

- 1.主催 : 愛媛県支援機器つながる連絡会
厚生労働行政推進調査事業「支援機器の開発・普及のためのモデル拠点構築に資する研究」研究班
- 2.協力 : 愛媛県、松山市、愛媛県福祉サービス協会、公益社団法人 愛媛県作業療法士会
愛媛県障がい者 ICT サポートセンター
- 3.日時 : 2025 年 11 月 22 日 土曜日 10時 ~ 16時
- 4.場所 : いつものキッチン & いつもの湯 梅本の里

〒791-0243 松山市平井町 1287 番地 駐車場完備 30 台 TEL: 089-997-7753(梅本の里いつもの)

5.プログラム

10:00~10:30 趣旨説明

支援機器開発における課題 -エンジニアの立場から

新居浜工業高等専門学校

吉川 貴士

支援機器開発における医療専門職の役割

(公社)愛媛県作業療法士会／介護老人保健施設アイリス

山田 太一

10:30~12:30 研修会 講義・ワークショップ 第一部

支援機器開発におけるニーズのとらえ方

帝塚山リハビリテーション病院

山崎 道晴

12:30~13:50 昼休憩

13:50~14:50 研修会 講義・ワークショップ 第二部

支援機器開発におけるニーズのとらえ方

帝塚山リハビリテーション病院

山崎 道晴

14:50~15:00 休憩

15:00~16:00 愛媛県支援機器つながる連絡会 意見交換

愛媛県での支援機器開発拠点について

6.参加費 : 無料

7.申し込み: 右記 QR コードもしくは下記 URL よりお申し込み下さい

<https://forms.gle/J8a514EU6RFin2Aa9>

※定員 30 名 (先着順)



8. 昼食について : 昼食は研修会場の 1 階レストランを利用できます(いつものキッチン)

※当日注文は数に限りがありますので、Google フォームより事前注文をお願いします。

9.お問い合わせ先 : ご不明な点がございましたらご連絡下さい

(公社)愛媛県作業療法士会 篠森 丞 E-mail : shinomori0614@gmail.com